

TOSHIBA
Grand
Concert 2021
the 40th

東芝グランドコンサート2021
トマス・セナゴー指揮
ロイヤル・スコティッシュ・ナショナル管弦楽団

プレスリリース

制作・招聘/フジテレビジョン
<http://www.t-gc.jp/>

はじめに

歴代錚々たる首席指揮者と共に築きあげた響きで多くの聴衆を魅了し続けている

スコットランド名門オーケストラ「ロイヤル・スコティッシュ・ナショナル管弦楽団」。

指揮は、同楽団音楽監督であり次代の巨匠として注目されるデンマーク出身の実力派トマス・セナゴー。

同楽団の来日は実に34年ぶり、そしてセナゴーは大注目の初来日公演。

ソリストには、圧倒的な実力で国際的スターダムを昇り続けるヴァイオリニスト竹澤恭子、クラシック、ジャズの双方において世界の音楽シーンを牽引するピアニスト小曾根 真が登場。

本コンサートシリーズは、1982年より海外の著名な指揮者やオーケストラ、豪華なソリストらの共演を毎年実現し、2021年は40回目の公演として、グラスゴーを本拠地とするスコットランドの名門オーケストラ、ロイヤル・スコティッシュ・ナショナル管弦楽団と、同楽団音楽監督で次代の巨匠として注目されるデンマーク出身の実力派指揮者トマス・セナゴーを招聘いたします。

ロイヤル・スコティッシュ・ナショナル管弦楽団は1891年に設立。130年の歴史で22名もの歴代有数の首席指揮者と共にその時代の響きを築きあげ、欧州や世界各地から高い評価を得てきました。2018年の就任まで6年に渡り同楽団首席客演指揮者も務め、楽団の持ち味を知りつくした音楽監督セナゴーの日本ツアーは、その力を存分に発揮されることが期待されます。

またソリストには、フランスを拠点に欧米の主要オーケストラや指揮者との共演を重ね、圧倒的な実力で国際的スターダムを昇り続けるヴァイオリニスト竹澤恭子と、クラシック、ジャズの双方において世界の音楽シーンを牽引し、その比類のない演奏で常に観客を魅了し続けるピアニスト小曾根 真が登場します。

スコットランド名門オーケストラ、次代の巨匠、日本の誇るソリストらによる熱演と上質な時をお楽しみください。



写真／左より＝竹澤恭子、トマス・セナゴー、小曾根 真、ロイヤル・スコティッシュ・ナショナル管弦楽団

全国ツアースケジュール

公演名称： 東芝グランドコンサート2021
トマス・セナゴー指揮 ロイヤル・スコティッシュ・ナショナル管弦楽団

日程・会場 2021年
2月23日（火・祝） 14:00開演 東京／サントリーホール <プログラムA>
2月24日（水） 19:00開演 仙台／東京エレクトロンホール宮城（宮城県民会館） <プログラムB>
2月25日（木） 18:45開演 名古屋／愛知県芸術劇場コンサートホール <プログラムA>
2月26日（金） 19:00開演 広島／広島国際会議場フェニックスホール <プログラムA>
2月28日（日） 15:00開演 兵庫／兵庫県立芸術文化センター KOBELCO大ホール <プログラムA>
3月 1日（月） 19:00開演 福岡／福岡シンフォニーホール <プログラムA>
3月 4日（木） 19:00開演 金沢／石川県立音楽堂コンサートホール <プログラムB>
3月 5日（金） 19:00開演 川崎／ミューザ川崎シンフォニーホール <プログラムB>

出演： 管弦楽： ロイヤル・スコティッシュ・ナショナル管弦楽団 Royal Scottish National Orchestra
指揮： トマス・セナゴー Thomas Søndergård, conductor
ソリスト： 竹澤恭子（ヴァイオリン） Kyoko Takezawa, violin <プログラムA>
小曽根 真（ピアノ） Makoto Ozone, piano <プログラムB>

演奏曲目： <プログラムA> * 2/23、25、26、28、3/1
アデス： "Powder Her Face"より『Three-piece Suite』
Adès : Three-piece Suite from "Powder Her Face"
ブルッフ：スコットランド幻想曲 Op.46（ヴァイオリン：竹澤恭子）
Bruch : Schottische Fantasie Op.46 (Kyoko Takezawa, violin)
マーラー：交響曲第1番 二長調『巨人』
Mahler : Symphony No.1 in D major "Titan"

<プログラムB> * 2/24、3/4、5
R.シュトラウス：交響詩「テイル・オイレンシュピーゲルの愉快ないたずら」Op.28
R. Strauss : Till Eulenspiegels lustige Streiche, Op.28
モーツァルト：ピアノ協奏曲第9番 変ホ長調 K.271『ジュノム』（ピアノ：小曽根 真）
Mozart : Piano Concerto No.9 in E-flat major, K.271 "Jeunehomme" (Makoto Ozone, piano)
シベリウス：交響曲第1番 ホ短調 Op.39
Sibelius : Symphony No.1 in E minor, Op.39

【公式ウェブサイト】 <http://www.t-gc.jp/>

【主催】 フジテレビジョン（東京、川崎）／仙台放送（仙台）／東海テレビ放送（名古屋）／
テレビ新広島（広島）／関西テレビ放送、兵庫県、兵庫県立芸術文化センター（兵庫）／
テレビ西日本（福岡）／石川テレビ放送、北陸中日新聞（金沢）
【共催】 公益財団法人 宮城県文化振興財団（仙台）／
公益財団法人 石川県音楽文化振興事業団（金沢）／公益財団法人 アクロス福岡（福岡）
【提供】 株式会社 東芝
【後援】 ブリティッシュ・カウンシル／石川県、石川県教育委員会、富山県、
公益財団法人 富山市民文化事業団、石川県吹奏楽連盟（金沢）
【協力】 サントリーホール（東京）／クラシック名古屋（名古屋）／ミューザ川崎シンフォニーホール（川崎）
【運営協力】 キョードー（兵庫）
【招聘・制作】 フジテレビジョン

【公演に関する注意事項】

※病気やその他都合により、出演者、曲目、曲順が変更になる場合がございます。予めご了承ください。
※本公演は開演時間に遅れますと、休憩までお席へのご案内が出来ない場合がございます。予めご了承ください。
※未就学児童のご同伴やご入場、お子様を膝の上にお乗せになりながらの鑑賞はご遠慮ください。
※新型コロナウイルス感染症対策の取り組みに関しましては、公式サイトにて随時ご案内いたします。

首都圏公演概要

公演名称： 東芝グランドコンサート2021
トマス・セナゴー指揮 ロイヤル・スコティッシュ・ナショナル管弦楽団

日程・会場： 2021年2月23日（火・祝） 開演 14:00 サントリーホール
2021年3月5日（金） 開演 19:00 ミューザ川崎シンフォニーホール

出演： 管弦楽： ロイヤル・スコティッシュ・ナショナル管弦楽団 Royal Scottish National Orchestra
指揮： トマス・セナゴー Thomas Søndergård, conductor
ソリスト： 竹澤恭子（ヴァイオリン） Kyoko Takezawa, violin *2月23日 東京公演
小曽根 真（ピアノ） Makoto Ozone, piano *3月5日 川崎公演

演奏曲目： 2月23日 東京公演

アデス：“Powder Her Face”より『Three-piece Suite』

Adès : Three-piece Suite from “Powder Her Face”

ブルッフ：スコットランド幻想曲 Op.46（ヴァイオリン：竹澤恭子）

Bruch : Schottische Fantasie Op.46 (Kyoko Takezawa, violin)

マーラー：交響曲第1番 二長調『巨人』

Mahler : Symphony No.1 in D major “Titan”

3月5日 川崎公演

R.シュトラウス：交響詩「ティル・オイレンシュピーゲルの愉快ないたずら」Op.28

R. Strauss : Till Eulenspiegels lustige Streiche, Op.28

モーツァルト：ピアノ協奏曲第9番 変ホ長調 K.271『ジュノム』（ピアノ：小曽根 真）

Mozart : Piano Concerto No.9 in E-flat major, K.271 "Jeunehomme" (Makoto Ozone, piano)

シベリウス：交響曲第1番 ホ短調 Op.39

Sibelius : Symphony No.1 in E minor, Op.39

チケット料金： S席プログラム付 13,500円（プログラム会場販売価格1,000円） S席13,000円
（全席指定・税込） A席11,000円 B席9,000円 C席7,000円 D席5,000円 学生席3,000円
※学生席は、フジテレビダイレクト・チケットぴあにて販売いたします。また、座席数に限りがございます。

チケット一般発売日： 2020年12月19日（土）10:00～

チケット販売窓口：

フジテレビダイレクト <https://fujitvdirect.jp/>
チケットぴあ <https://w.pia.jp/t/tgc2021/>
0570-02-9999（24時間／火・水2:30～5:30を除く）*音声自動応答
ぴあ店舗・セブン-イレブン店頭直接購入
■東京公演 Pコード：187-512 ■川崎公演 Pコード：187-514

ローソンチケット <https://l-tike.com/t-gc/>
ローソン・ミニストップ店内Loppi直接購入
■東京・川崎公演 Lコード：34024

イープラス <https://eplus.jp/tg/>
楽天チケット <http://r-t.jp/t-gc>
サントリーホールチケットセンター *東京公演のみ
<http://suntory.jp/HALL/>
0570-55-0017（オペレーター対応10:00～16:00 休館日を除く）

ミューザ川崎シンフォニーホール *川崎公演のみ
<https://www.kawasaki-sym-hall.jp>
044-520-0200（オペレーター対応10:00～18:00 年中無休）
※0570で始まる電話番号は一部携帯電話・PHS・IP電話からはご利用になれない場合がございます。

【主催・招聘・制作】 フジテレビジョン
【提供】 株式会社 東芝
【後援】 プリティッシュ・カウシル
【協力】 サントリーホール（東京）／ミューザ川崎シンフォニーホール（川崎）
【お問合せ】 クラシック事務局 Tel:0570-012-666（平日12:00～17:00 ※12/28～1/4休み）
【公式ウェブサイト】 <http://www.t-gc.jp/>

仙台公演概要

公演名称： 東芝グランドコンサート2021
トマス・セナゴー指揮 ロイヤル・スコティッシュ・ナショナル管弦楽団

日程・会場： 2021年2月24日（水） 開場18:00 開演19:00 東京エレクトロンホール宮城（宮城県民会館）

出演： 管弦楽： ロイヤル・スコティッシュ・ナショナル管弦楽団 Royal Scottish National Orchestra
指揮： トマス・セナゴー Thomas Søndergård, conductor
ソリスト： 小曾根 真（ピアノ） Makoto Ozone, piano

演奏曲目： R.シュトラウス：交響詩「ティル・オイレンシュピーゲルの愉快ないたずら」Op.28
R. Strauss：Till Eulenspiegels lustige Streiche, Op.28
モーツァルト：ピアノ協奏曲第9番 変ホ長調 K.271『ジュノム』（ピアノ：小曾根 真）
Mozart：Piano Concerto No.9 in E-flat major, K.271 "Jeunehomme" (Makoto Ozone, piano)
シベリウス：交響曲第1番 ホ短調 Op.39
Sibelius：Symphony No.1 in E minor, Op.39

チケット料金： S席10,000円 A席8,000円 B席6,000円
（全席指定・税込）

チケット一般発売日：2020年12月25日（金）10:00～

チケット発売窓口： 仙台放送オンラインチケット <http://www.ox-tv.co.jp/olt/>
チケットぴあ <https://w.pia.jp/t/tgc2021/>（Pコード:188-836）
ローソンチケット <https://l-tike.com/t-gc/>（Lコード:22014）
イープラス <https://eplus.jp/tg/>
フジテレビダイレクト <https://fujitvdirect.jp/>
東京エレクトロンホール宮城 022-225-8641

【主催】 仙台放送
【共催】 公益財団法人 宮城県文化振興財団
【提供】 株式会社 東芝
【後援】 プリティッシュ・カウンシル
【制作・招聘】 フジテレビジョン
【お問合せ】 仙台放送 事業部 022-268-2174（平日10:00～17:00）
http://ox-tv.jp/sys_event/

【公式ウェブサイト】 <http://www.t-gc.jp/>

名古屋公演概要

公演名称： 東芝グランドコンサート2021
トマス・セナゴー指揮 ロイヤル・スコティッシュ・ナショナル管弦楽団

日程・会場： 2021年2月25日（木） 開場17:45 開演18:45 愛知県芸術劇場コンサートホール

出演： 管弦楽： ロイヤル・スコティッシュ・ナショナル管弦楽団 Royal Scottish National Orchestra
指揮： トマス・セナゴー Thomas Søndergård, conductor
ソリスト： 竹澤恭子（ヴァイオリン） Kyoko Takezawa, violin

演奏曲目： アデス：“Powder Her Face”より『Three-piece Suite』
Adès : Three-piece Suite from “Powder Her Face”
ブルッフ：スコットランド幻想曲 Op.46（ヴァイオリン：竹澤恭子）
Bruch : Schottische Fantasie Op.46 (Kyoko Takezawa, violin)
マーラー：交響曲第1番 二長調『巨人』
Mahler : Symphony No.1 in D major “Titan”

チケット料金： S席13,000円 A席11,000円 B席9,000円 C席7,000円 D席5,000円
（全席指定・税込）

チケット一般発売日：2020年12月19日（土）10:00～ *WEB先行=12/12(土)10:00～12/17（木）23:59

チケット販売窓口： 東海テレビチケットセンター 052-308-4855（発売初日特電=12/19（土）10:00～18:00のみ）
052-951-9104（平日10:00～18:00）
<https://www.tokai-tv.com/>
クラシック名古屋 052-678-5310
アイ・チケット 0570-00-5310
<https://clanago.com/i-ticket>
チケットぴあ 0570-02-9999 ※音声自動応答（Pコード:188-713）
<https://w.pia.jp/t/tgc2021/>
ローソンチケット <https://l-tike.com/t-gc/>（Lコード:42571）
芸文プレイガイド 052-972-0430
イープラス <https://eplus.jp/tg/>
フジテレビダイレクト <https://fujitvdirect.jp/>
名鉄ホールチケットセンター 052-561-7755

※0570で始まる電話番号は一部携帯電話・PHS・IP電話からはご利用になれない場合がございます。
※車椅子でご来場されるお客様は、ご購入前に必ずクラシック名古屋までお問合せください。

【主催】 東海テレビ放送
【提供】 株式会社 東芝
【後援】 プリティッシュ・カウンスル
【協力】 クラシック名古屋
【招聘・制作】 フジテレビジョン
【お問合せ】 東海テレビ放送 事業部 052-954-1107（平日10:00～18:00）

【公式ウェブサイト】 <http://www.t-gc.jp/>

広島公演概要

公演名称： 東芝グランドコンサート2021
トマス・セナゴー指揮 ロイヤル・スコティッシュ・ナショナル管弦楽団

日程・会場： 2021年2月26日（金） 開場18:00 開演19:00 広島国際会議場フェニックスホール

出演： 管弦楽： ロイヤル・スコティッシュ・ナショナル管弦楽団 Royal Scottish National Orchestra
指揮： トマス・セナゴー Thomas Søndergård, conductor
ソリスト： 竹澤恭子（ヴァイオリン） Kyoko Takezawa, violin

演奏曲目： アデス：“Powder Her Face”より『Three-piece Suite』
Adès : Three-piece Suite from “Powder Her Face”
ブルッフ：スコットランド幻想曲 Op.46（ヴァイオリン：竹澤恭子）
Bruch : Schottische Fantasie Op.46 (Kyoko Takezawa, violin)
マーラー：交響曲第1番 二長調『巨人』
Mahler : Symphony No.1 in D major “Titan”

チケット料金： S席12,000円 A席10,000円 B席8,000円 C席6,000円 学生席4,000円
（全席指定・税込）

チケット一般発売日：2021年1月9日（土）10:00～

チケット発売窓口： ローソンチケット <https://l-tike.com/t-gc/>（ロード:62113）
ローソン・ミニストップ店内Loppi
チケットぴあ <https://w.pia.jp/t/tgc2021/>（Pコード:189-089）
セブン-イレブン、ぴあ店頭
フジテレビダイレクト <https://fujitvdirect.jp/>

【主催】 TSSテレビ新広島
【提供】 株式会社 東芝
【後援】 プリティッシュ・カウンスル
【制作・招聘】 フジテレビジョン
【お問合せ】 TSSテレビ新広島 事業開発部 082-253-1010（平日10:00～18:00）

【公式ウェブサイト】 <http://www.t-gc.jp/>

兵庫公演概要

公演名称： 東芝グランドコンサート2021
トマス・セナゴー指揮 ロイヤル・スコティッシュ・ナショナル管弦楽団

日程・会場： 2021年2月28日（日） 開演15:00
兵庫県立芸術文化センター KOBELCO大ホール

出演： 管弦楽： ロイヤル・スコティッシュ・ナショナル管弦楽団 Royal Scottish National Orchestra
指揮： トマス・セナゴー Thomas Søndergård, conductor
ソリスト： 竹澤恭子（ヴァイオリン） Kyoko Takezawa, violin

演奏曲目： アデス：“Powder Her Face”より『Three-piece Suite』
Adès : Three-piece Suite from “Powder Her Face”
ブルッフ：スコットランド幻想曲 Op.46（ヴァイオリン：竹澤恭子）
Bruch : Schottische Fantasie Op.46 (Kyoko Takezawa, violin)
マーラー：交響曲第1番 二長調『巨人』
Mahler : Symphony No.1 in D major “Titan”

チケット料金： S席14,000円 A席12,000円 B席10,000円 C席8,000円 D席6,000円
（全席指定・税込）

チケット発売日：2020年12月19日（土）10:00～ ※12/10（木）より芸術文化センター会員先行予約受付開始

チケット販売窓口： 芸術文化センターチケットオフィス0798-68-0255（10:00～17:00/月曜休*祝日の場合は翌日）

<http://www.gcenter-hyogo.jp>

チケットぴあ 0570-02-9999 ※音声自動応答（Pコード: 189-002）

<https://w.pia.jp/t/tgc2021/>

ローソンチケット <https://l-tike.com/t-gc/>（Lコード: 54124）

ローソン、ミニストップ店頭Loppi

イープラス <https://eplus.jp/tg/>

CNプレイガイド 0570-08-9999

フジテレビダイレクト <https://fujitvdirect.jp/>

※0570で始まる電話番号は一部携帯電話・PHS・IP電話からはご利用になれない場合がございます。

【主催】 関西テレビ放送／兵庫県／兵庫県立芸術文化センター
【提供】 株式会社 東芝
【後援】 プリティッシュ・カウンシル
【運営協力】 キョードー
【招聘・制作】 フジテレビジョン
【お問合せ】 芸術文化センターチケットオフィス TEL:0798-68-0255（10:00～17:00/月曜休*祝日の場合は翌日）

【公式ウェブサイト】 <http://www.t-gc.jp/>

【公演に関する注意事項】

- ・37.5℃以上の発熱がある方は入場をお断りさせていただきます。
- ・マスクを着用されない方はご入場いただけません（マウスシールド不可）。
- ・新型コロナウイルス感染症対策など、ご来場前に芸術文化センターウェブサイト掲載の「当センターをご利用のお客様へ」をご確認ください。（右のQRコードからもアクセスできます）



福岡公演概要

公演名称： 東芝グランドコンサート2021
トマス・セナゴー指揮 ロイヤル・スコティッシュ・ナショナル管弦楽団

日程・会場： 2021年3月1日（月） 開場18:00 開演19:00 福岡シンフォニーホール

出演： 管弦楽： ロイヤル・スコティッシュ・ナショナル管弦楽団 Royal Scottish National Orchestra
指揮： トマス・セナゴー Thomas Søndergård, conductor
ソリスト： 竹澤恭子（ヴァイオリン） Kyoko Takezawa, violin

演奏曲目： アデス：“Powder Her Face”より『Three-piece Suite』
Adès : Three-piece Suite from “Powder Her Face”
ブルッフ：スコットランド幻想曲 Op.46（ヴァイオリン：竹澤恭子）
Bruch : Schottische Fantasie Op.46 (Kyoko Takezawa, violin)
マーラー：交響曲第1番 二長調『巨人』
Mahler : Symphony No.1 in D major “Titan”

チケット料金： G S席13,000円 S席11,000円 A席9,000円 B席7,000円 てれび一席5,000円
（全席指定・税込）

チケット一般発売日：2020年12月19日（土）10:00～

チケット発売窓口： アクロス福岡チケットセンター 092-725-9112 ※10:00～18:00
チケットぴあ 0570-02-9999 ※音声自動応答（Pコード:188-936）
<https://w.pia.jp/t/tgc2021/>
ローソンチケット <https://l-tike.com/t-gc/>（Lコード:82516）
ローソン・ミニストップ店頭Loppi
イープラス <https://eplus.jp/tg/>
キョードー西日本 0570-09-2424 ※月～土 11:00～17:00
フジテレビダイレクト <https://fujitvdirect.jp/>

※0570で始まる電話番号は一部携帯電話・PHS・IP電話からはご利用になれない場合がございます。

【主催】 テレビ西日本
【共催】 公益財団法人 アクロス福岡
【提供】 株式会社 東芝
【後援】 プリティッシュ・カウンシル
【招聘・制作】 フジテレビジョン
【お問合せ】 テレビ西日本 事業部 Tel:092-852-5507（平日10:00～18:00）

【公式ウェブサイト】 <http://www.t-gc.jp/>

金沢公演概要

公演名称： 東芝グランドコンサート2021
トマス・セナゴー指揮 ロイヤル・スコティッシュ・ナショナル管弦楽団

日程・会場： 2021年3月4日（木）開場18:00 開演19:00 石川県立音楽堂コンサートホール

出演： 管弦楽： ロイヤル・スコティッシュ・ナショナル管弦楽団 Royal Scottish National Orchestra
指揮： トマス・セナゴー Thomas Søndergård, conductor
ソリスト： 小曽根 真 (ピアノ) Makoto Ozone, piano

演奏曲目： R.シュトラウス：交響詩「ティル・オイレンシュピーゲルの愉快ないたずら」Op.28
R. Strauss : Till Eulenspiegels lustige Streiche, Op.28
モーツァルト：ピアノ協奏曲第9番 変ホ長調 K.271『ジュノム』（ピアノ：小曽根 真）
Mozart: Piano Concerto No.9 in E-flat major, K.271 "Jeunehomme" (Makoto Ozone, piano)
シベリウス：交響曲第1番 ホ短調 Op.39
Sibelius: Symphony No.1 in E minor, Op.39

チケット料金： S席 11,000円 A席 8,000円 B席 6,000円 C席 4,000円
(全席指定・税込)

チケット一般発売日： 2021年1月9日（土）10:00～

チケット発売窓口： 音楽堂チケットボックス 076-232-8632
チケットぴあ（WEBのみ） <https://w.pia.jp/t/tgc2021/>（Pコード：187-400）
ローソンチケット（店頭・WEB） <https://l-tike.com/t-gc/>（Lコード：53293）
北陸中日新聞 販売店各店舗
フジテレビダイレクト <https://fujitvdirect.jp/>

【主催】 石川テレビ放送／北陸中日新聞
【共催】 公益財団法人 石川県音楽文化振興事業団
【提供】 株式会社 東芝
【後援】 プリティッシュ・カウンスル／石川県／石川県教育委員会／富山県／
公益財団法人 富山市民文化事業団／石川県吹奏楽連盟
【招聘・制作】 フジテレビジョン
【お問合せ】 石川テレビ放送 企画事業部 TEL:076-267-6483（平日9:30～18:00）
<http://www.ishikawa-tv.com>

【公式ウェブサイト】 <http://www.t-gc.jp/>

【公演に関する注意事項】

- ※病気やその他都合により、出演者、曲目、曲順が変更になる場合がございます。予めご了承ください。
- ※本公演は開演時間に遅れますと、休憩までお席へのご案内が出来ない場合がございます。予めご了承ください。
- ※未就学児童入場不可、託児ルームのサービスはございません。
- ※新型コロナウイルス感染症対策の取り組みに関しましては、公式サイトにて随時ご案内いたします。
- ※入場時に検温いたします。37.5度以上の発熱や風邪の症状がある方の入場はご遠慮いただきます。
- ※マスクの常時着用と、館内設置の消毒液や手洗いなどで、こまめな手指の消毒をお願いいたします。

ロイヤル・スコティッシュ・ナショナル管弦楽団 (管弦楽)

Royal Scottish National Orchestra

1891年スコティッシュ管弦楽団として創立。その後1950年にスコティッシュ・ナショナル管弦楽団と改称、1977年には英国王室から「ロイヤル」の称号を与えられた。2004年スコットランド国会議事堂のオープニングセレモニーをはじめ、その歴史を通じてスコットランドの音楽シーンにおいて不可欠な役割を果たしている。現在、2018年より音楽監督を務めるデンマーク人指揮者トマス・セナゴーがオーケストラを率い、それまで彼が務めていた首席客演指揮者の任を香港出身のエリム・チャンが引き継いでいる。また、2020-21年シーズンのアーティスト・イン・レジデンスを五嶋みどりが務める。

グラスゴーを本拠地としながらスコットランドのあらゆる都市にて公演を行っているほか、エディンバラ国際フェスティバルやBBCプロムス、セント・マグナス音楽祭などへ定期的に出演。近年ではアメリカ、スペイン、フランス、中国、ドイツなどでツアーも行っている。また、2014年にはコモンウェルスゲームズ（イギリス連邦に属する国と地域が参加し4年ごとに行われる国際スポーツ競技会）やライダーカップ（ゴルフ欧米対抗戦）、2018年にはグラスゴーでのUEFA欧州選手権（サッカー）などの文化プログラムにも登場するなど幅広いシーンで演奏を繰り広げている。

録音にも世界的な定評があり、2度のディアパソン・ドール交響楽部門年間賞（2007年ドゥナーヴ指揮ルーセル交響曲全集、2012年ドゥナーヴ指揮ドビュッシー管弦楽作品集）、8度のグラミー賞ノミネートなど数々の国際的な賞を受賞。シベリウス（ギブソン指揮）やプロコフィエフ（N.ヤルヴィ指揮）、グラズノフ（セレブリエール指揮）、ニールセン（トムソン指揮）、マルティヌー（トムソン指揮）などの交響曲全集を含む200以上のアルバムをリリースしている。

また、“Music for Life”と称する先駆的な音楽学習と雇用のプログラムを設立し、幼児、保育園、学校、若者、学生、家族、仕事人生、引退生活などスコットランドの人々が人生の重要なステージで音楽に親しむことを目的とした活動を展開。ワークショップや国内各地における年間研修などを通じてオーケストラをスコットランドコミュニティの中心に置くことに力を注いでいる。



■ 出演者プロフィール

トマス・セナゴー (指揮)

Thomas Søndergård, conductor

1969年デンマーク生まれ。ロイヤル・スコティッシュ・ナショナル管弦楽団首席客演指揮者を6シーズン務めたのち、2018年同管弦楽団音楽監督に就任。そのほかBBCウェールズ・ナショナル管弦楽団首席指揮者、ノルウェー放送管弦楽団首席指揮者兼音楽顧問を歴任した。これまでにロンドン響、フィルハーモニア管、BBC響、ロンドン・フィル、バーミンガム市響、ロイヤル・コンサートヘボウ管、ロッテルダム・フィル、オスロ・フィル、ロイヤル・ストックホルム・フィル、スウェーデン放送響、フィンランド放送響、エーテボリ響、デンマーク国立響、ライプツィヒ・ゲヴァントハウス管、ケルンWDR響、バンベルク響、ベルリン・ドイツ響、ベルリン放送響、マーラー・チェンバー、ドイツ・カンマーフィル、フランス国立管、トゥルーズ・キャピトル管、シカゴ響、トロント響、ヒューストン響、シアトル響、シドニー響など世界中の一流オーケストラと度々共演。ロイヤル・スコティッシュ・ナショナル管との近年のハイライトとしては、中国とアメリカへのツアーや新曲委嘱作品の初演などがある。また、ニールセン作品に傾倒しており、特にスウェーデン放送響と近年共演した交響曲第5番は批評家から絶賛を浴びた。さらには2019年王立デンマーク音楽アカデミーで行われたニールセン特別コンサートにも招かれている。

オペラも得意としており、バイエルン国立歌劇場、オスロ・オペラハウス、ベルリン国立歌劇場、デンマーク王立劇場などに度々登場、「トゥーランドット」や「魔笛」、「トスカ」などの名作から世界初演作品まで幅広く手掛けている。

録音も多く、BBCウェールズ・ナショナル管とはシベリウス作品に注力し、『交響曲第1番、第6番』『交響曲第2番、第7番』、「フィンランディア」や「悲しきワルツ」を含む『交響詩/音詩集』を収録。2018年にリリースされたロイヤル・スコティッシュ・ナショナル管との初アルバムには、R.シュトラウス「ばらの騎士」組曲と「英雄の生涯」を収めている。また、ソリストや現代作曲家からの信頼も厚く、近年ではベルリン放送響とヨハネス・モザーとの共演による『ルトスワフスキ：チェロ協奏曲、デュティユー：チェロ協奏曲』がリリースされているほか、デンマークを代表する作曲家ポウル・ルーザスによる「ピアノ協奏曲第2番」などを含む『ルーザス作品集』はグラモフォン賞にノミネートされた。

2011年、デンマークにおける音楽への貢献が称えられ、名誉あるイングリッド王妃賞を受賞。

2019年にはヴァイルヘルム・ハンセン音楽賞が与えられている。



© Martin Bubandt

■ 出演者プロフィール

竹澤 恭子 (ヴァイオリン)

Kyoko Takezawa, violin

3歳からヴァイオリンを始め、桐朋女子高校音楽科在学中に第51回日本音楽コンクール第1位、併せてレウカディア賞、黒柳賞を受賞。1986年第2回インディアナポリス国際ヴァイオリン・コンクールで圧倒的な優勝を飾る。以来、“世界のKYOKO TAKEZAWA”として国際的スターダムを昇り続けている。

これまで、ニューヨーク・フィル、ボストン響、シカゴ響、フィラデルフィア管、モントリオール響、ロンドン響、モスクワ放響、ライプツィヒ・ゲヴァントハウス管、バンベルク響、バイエルン放響、リヨン管、フィンランド放響、ローマ・サンタ・チェチーリア管、ロイヤル・コンサートヘボウ管など、世界の主要オーケストラと共演。指揮者では、クルト・マズア、ズービン・メータ、レナード・スラットキン、シャルル・デュトワ、リッカルド・シャイー、ケント・ナガノ、クリストフ・エッセンバッハ、ヘルベルト・ブロムシュテット、小澤征爾らと共演している。

2011年フィルハーモニア管弦楽団のスペインツアー、2012年ヘンゲルブロック指揮ハンブルク北ドイツ放送交響楽団の日本公演で共演、2014年には東京フィルハーモニー交響楽団100周年記念ワールドツアーのソリストを務め、高い評価を得た。2018年シーズンはデビュー30周年を迎え、各地でリサイタルツアーを成功させた。

また、才能教育研究会で学んだ経験を生かし、教育活動も行い、メニューイン、ロン＝ティボーなど国際コンクールの審査員も数多く務める。アスペン、ルツェルン、水戸室内管弦楽団、セイジオザワ松本フェスティバル、別府アルゲリッチ音楽祭への参加など、世界的な音楽祭にも出演を重ね、協奏曲、室内楽、リサイタルと幅広く活躍。CDは、RCALレッド・シールより多数リリース。第3回出光賞、愛知県芸術文化選奨文化賞を受賞。

使用楽器は、ストラディヴァリウス・ソサエティから貸与された1699年製ストラディヴァリウス「レディ・テナント」。2020年4月より東京音楽大学教授を務める。

オフィシャルホームページ <http://www.kyokotakezawa.com/>



©松永学

■ 出演者プロフィール

小曽根 真 (ピアノ)

Makoto Ozone, piano

1983年バークリー音大ジャズ作・編曲科を首席で卒業。同年米CBSと日本人初のレコード専属契約を結び、アルバム「OZONE」で全世界デビュー。2003年グラミー賞ノミネート。

以来、ソロ・ライブをはじめゲイリー・バートン、ブランフォード・マルサリス、パキート・デリベラなど世界的なトッププレイヤーとの共演や、自身のビッグ・バンド「No Name Horses」を率いてのツアーなど、ジャズの最前線で活躍。

近年はクラシックにも本格的に取り組み、国内外の主要オーケストラと、バーンスタイン、モーツァルト、ラフマニノフ、プロコフィエフなどの協奏曲で共演を重ね、「比類のない演奏で、観客は魅了され大絶賛した」（北独ハノーファー新聞）など高い評価を得ている。

2010年、ショパン生誕200年を記念したアルバム「ロード・トゥ・ショパン」を発表し同名の全国ツアーを成功させ、ポーランド政府より「ショパン・パスポート」を授与される。

2014年にはニューヨーク・フィルのソリストに抜擢され、韓国、日本、ニューヨーク公演で共演。以来、サンフランシスコ響、デトロイト響、ラビニア音楽祭（シカゴ響）に招かれるなど、米国でも躍進を続けている。

2016年には、チック・コリアとの日本で初の全国デュオ・ツアーを成功させ、17年にはゲイリー・バートンの引退記念となる日本ツアーを催行。また、秋には10年ぶりに小曽根真THE TRIOを再結成し、最新アルバム「ディメンションズ」をリリース。また、11月には再びニューヨーク・フィルに招かれ、'バーンスタイン生誕100年祭'の定期演奏会に出演。このライブ録音は、18年3月、ユニバーサル・ミュージックより「ビヨンド・ボーダーズ」と題して、小曽根真の初のクラシックアルバムとして、CDリリースを果たした。2020年はNo Name Horses の15周年記念アルバム、「Until We Vanish」をリリース。映画音楽など、作曲にも意欲的に取り組み、多彩な才能でジャンルを超え、幅広く活躍を続けている。平成30年度紫綬褒章受章。

オフィシャル・サイト <http://makotoozone.com/>



©中村風詩人